



2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化を通じた機運醸成策に関する関係府省庁等連絡・連携会議（第7回）

# 東京2020大会に向けた 文化関連事業の取組

平成30年5月28日

外務省

## 東京大会は対日理解の促進，親日層の形成のため，日本文化を発信する好機

### 在外公館（全世界で223公館）

- ◆ 平成29年度は868件の在外公館文化事業を実施。
- ◆ 現地のニーズにあわせ，東京大会に向けた機運を醸成するような和食，華道，茶道，武道等のデモンストレーション，日本映画上映会，邦楽公演（和太鼓，三味線等），ポップカルチャーイベント（マンガ，アニメ等），日本語弁論大会等を実施。

（例）山崎まさよし・竹原ピストル北京公演（日中平和友好条約締結40周年記念事業）

（例）スペインでの阿波踊りレクデモ（地方の魅力発信）

- ◆ 特に，東京2020大会直前の時期における世界各国での日本文化紹介事業の集中的な実施，在外公館での天皇誕生日祝賀レセプション等における東京大会関連広報は効果的。



日中平和友好条約締結40周年記念  
山崎まさよし・竹原ピストル北京公演（中国）



阿波踊りのレクチャー・デモンストレーション  
（スペイン）

## 国際交流基金

オリパラに向けた機運醸成のため、日本文化の魅力の海外発信や  
双方向の国際文化交流を推進

- ◆ **ポンピドゥ・センター・メッス（フランス）での大型展覧会**  
「ジャポニスム2018」のプレイベントとして、ポンピドゥ・センター・メッスが日本の現代美術と現代建築をテーマとした大型展2件を、平成29年9月～平成30年3月に実施。両展あわせて約19万人が来場。



Takeshi Hosaka, Hoto Fudo,  
Yamanashi, Japon ©  
Nacasa&Partners Inc. / Koji Fujii  
© TAKESHI HOSAKA ARCHITECTS /  
Graphisme L&D, Kanta Desroches

- ◆ **JFF(Japanese Film Festival)**  
**アジア・パシフィック ゲートウェイ構想**

平成29年度は最新の日本映画を中心に100作品を、アジア・大洋州地域の12か国・36都市で上映、約12万人の観客を動員。

- ◆ **「サンシャワー：東南アジアの現代美術展 1980年代から現在まで」**  
東南アジアの現代美術を国内過去最大規模で紹介した展覧会。  
平成29年7～10月に国立新美術館・森美術館で開催し、35万人を超える来場者があった。



フェリックス・バコロール《荒れそうな空模様》2009/17年  
Photo: Kioku Keizo Photo courtesy: Mori Art Museum, Tokyo

- ◆ **日本サッカー協会・日本プロサッカーリーグとの連携**  
日本サッカー協会・Jリーグと連携し、平成26年度からアセアン10か国を対象にサッカーによる国際交流事業を実施。



ミャンマーサッカー連盟でのサッカークリニック

### 2020年東京オリパラ大会と共鳴させた文化事業の実施

#### ジャポニスム2018

- ◆ 2018年7月から2019年2月まで、**フランスのパリ**を中心に展覧会、舞台公演、日本映画上映等様々な文化事業を大規模に実施。
- ◆ 柔道企画の他、**日本の祭り**や**和食・日本酒紹介**などの企画を通じ、**地方の魅力や日本製品の発信**も行なう。

#### ジャポニスム2019（仮称）

- ◆ 2019年は**米国**と**東南アジア**で同様の事業を検討中。

#### beyond2020プログラム



平成30年5月現在、外務省は**892件**、国際交流基金は**528件**を認証済み。引き続き、海外での文化プログラムを推進。



ジャポニスム2018総合推進会議



『琳派展』 国宝〈風神雷神図屏風〉俵屋宗達筆 京都・建仁寺蔵 江戸時代



「チームラボ 境界のない世界」展



柔道企画

## 松竹大歌舞伎近松座訪露公演(2018年9月)

- 松竹は、初の歌舞伎海外公演を1928年、モスクワとレニングラード(当時)で実施。
- 初公演から90周年にあたる2018年、モスクワ及びサンクトペテルブルグの劇場において中村鴈治郎・中村扇雀他出演の演目を上演。

### 【公演日程】

モスクワ  
9月9日-15日  
サンクトペテルブルク  
19日-22日



©Shochiku Co.,Ltd

## 「江戸絵画名品展」(2018年9~10月)

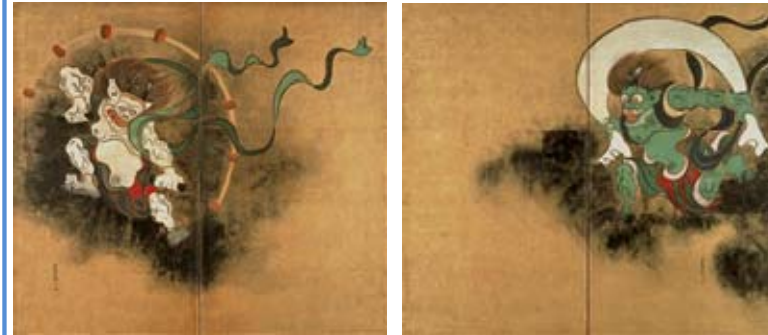
- プーシキン美術館本館にて開催予定。
- 日本の文化庁、東京国立博物館の所蔵品を中心に、これまでロシアで展示されたことのない、国宝、重要文化財を含む江戸時代の掛け軸、屏風、浮世絵等を展示。



プーシキン美術館(モスクワ)



国宝 納涼図屏風  
(東京国立博物館)



重要文化財 風神雷神図屏風  
(東京国立博物館)



国宝 鷹見泉石像  
(東京国立博物館)

